

PHPのクラス化

クラス化の目的

- 重複する処理を共通化する
- 通常のページのコード量を減らす

クラスメソッド

- 値を返すのみ 戻り値が何らかの値
- 処理を行うのみ 戻り値がvoid
- 必要であれば、例外を投げる

通常のページ

- クラス（インスタンス）の値を受け取って処理を行う

条件分岐

bool

値の有無

array

string

int

etc...

値の表示、一覧

リダイレクトなど

例外処理